

第2回

# 実践臨床薬学セミナー

～薬学管理・フォローアップに必要な視点と実践～

2022年

7月9日 土曜日

15:00～17:30(予定)

視聴  
無料

WEB(Zoom)での  
オンライン開催

※先着300名 事前予約制

昨年、薬学教育において特に重要とされております代表的な8疾患に焦点を当てた『実践臨床薬学セミナー』を開催いたしました。本年度は「糖尿病」を取り上げ、薬剤師に求められる「薬学管理・フォローアップに必要な視点と実践(7月9日開催)」、そして「“患者さんに寄り添う”薬物療法、その想いと実践(2023年1月28日開催予定)」という2つのテーマでセミナーを開催いたします。

1つめのテーマである今回のセミナーでは、「糖尿病治療薬の薬学管理」について医師、病院薬剤師、薬局薬剤師の立場から、多種存在する糖尿病治療薬をどのように使い分けて管理するのか、病院-薬局-在宅などとさまざまな環境下で、どのようにシームレスに継続したフォローアップを実践していくのかについてご講演いただきます。その上で、複雑な薬物治療を背景に薬剤師が持つべき視点とチームの一員として協力して行うべき“アクション”について考えたいと思います。

講演  
内容

- 15:00～15:10 ●【オープニング・リマックス】 朝倉 俊成 (臨床薬学教育研究センター センター長・教授)
- 【講演】 座長:新潟薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター センター長・教授 朝倉 俊成
- 【講演1】 15:10～15:50 講演1 <糖尿病薬物治療での処方構築と薬剤師に求める協働ポイント>  
演者:新潟大学医学部・大学院歯医学総合研究科  
血液・内分泌・代謝内科学分野 助教 松林 泰弘 先生
- 【講演2】 15:50～16:20 講演2 <地域と病院とをつなぐ薬物療法と薬剤師の役割>  
演者:地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部  
薬剤部長 室井 延之 先生
- 16:20～16:30 休憩
- 【講演3】 16:20～17:00 講演3 <薬局薬剤師が担うシームレスなフォローアップ>  
演者:恵比寿ファーマシー 篠原 久仁子 先生
- 17:00～17:20 ●【総合討論】
- 17:20～17:30 ●【クロージング・リマックス】 齊藤 幹央 (臨床薬学教育研究センター 教授)

受講  
申込

【参加費】 無料 (新潟薬科大学生涯研修認定制度:1単位を発行いたします)

【参加要件】 「受講者氏名」「電話番号」「所属医療機関名」「薬剤師免許登録番号」「Zoomで使用するメールアドレス」を二次元コードにご登録、またはrinsyo-info@nupals.ac.jpまでお送りください。

申込期限 7月6日(水)まで

先着300名まで(参加者多数の場合はご了承下さい)



お申込みはこちら

○後日、ご登録いただきましたE-MailにZoom参加のご案内の連絡をさせていただきます。

<その他、ご不明な点に関する問い合わせ先>  
新潟薬科大学事務部教務第一課 (0250-25-5203)



新潟薬科大学

Niigata University of Pharmacy and Medical and Life Sciences

第3回 実践臨床薬学セミナー

～“患者さんに寄り添う”  
薬物療法、その想いと実践～

2023年1月28日(土) 15:00～17:30